

多文化共生推進計画 基本施策の目標指標

目標指標については、施策の柱ごとに基本施策に関連したもので、達成度を定期的・継続的に測定できる指標を設定しています。

| No. | 施策の柱 | 基本施策 | 指標名 | 指 標 | | |
|-----|---|---------------|-----------------------------------|--|-----------------------------------|--------------------------|
| | | | | 基準値 (基準年度) | 直近値 | 目標値 令和5年度 (2023年度) |
| 1 | I 言語における共生 | 1 日本語の学習支援 | 日本語学習の教室数 | 6 教室 平成 21 年度 (2009 年度) | 6 教室 (4 年度) | 6 教室 |
| 2 | | 2 多言語情報の提供 | 市外国語 HP の年間アクセス件数 | 10,893 回 平成 21 年度 (2009 年度) | 10,604 回 (元年度) | 9,300 回 |
| 3 | | | 外国語広報メールの登録率 | 10.7% 平成 21 年度 (2009 年度) | 16.7% (元年度) | 15.0% |
| 4 | II 子どもの教育における共生 | 1 教育環境の整備 | 全不登校児童生徒数に占める外国籍児童生徒の割合 | 9.1% 平成 26 年度 (2014 年度) | 10.2% (5 年 2 月) | — |
| 5 | | 2 就学支援の推進 | 外国籍生徒の高校等への進学率（帰国を除く） | 75.6% 平成 22 年度 (2010 年度) | 90.9% (3 年度) | — |
| 6 | III 暮らしにおける共生 | 1 相談体制の充実 | 外国籍市民相談窓口の認知度（外国籍市民意識調査） | 64.9% 平成 23 年度 (2011 年度) 調査値 | 57.2% (4 年度調査値) | 73.0% |
| 7 | | 3 社会基盤の充実 | 外国籍市民の年金・医療保険の加入率（外国籍市民意識調査） | 保険 86% 年金 50.8% 平成 23 年度 (2011 年度) 調査値 | 保険 90.7% 年金 67.1% (4 年度調査値) | 基準値より増加 |
| 8 | | 1 多文化共生の地域づくり | 「多文化共生に向けた取り組み」に対する満足度（外国籍市民意識調査） | 平均 40.1% 平成 23 年度 (2011 年度) 調査値 | 平均 41.6% (4 年度調査値) | 平均 50.0% |
| 9 | | | 多文化共生センターの年間来館者数 | 34,260 人 平成 21 年度 (2009 年度) | 14,449 人 (3 年度) | 33,000 人以上 |
| 10 | | 2 まちづくりへの参画 | 地域活動への参加率（外国籍市民意識調査） | 26% 平成 23 年度 (2011 年度) 調査値 | 15.6% (4 年度調査値) | 基準値より増加 |
| 11 | 国際交流ボランティアの登録者数（国際交流協会による語学・日本語指導、災害時ボランティアの登録者数） | | 135 人 平成 21 年度 (2009 年度) | 119 人 (4 年度) | 98 人 | |

《目標指標の現状と目標値の設定根拠》

●外国籍生徒の高校等への進学率

| 区分 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 |
|------------------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
| 外国籍生徒の人数 (人) | 54 | 51 | 51 | 64 | 68 | 67 | 88 |
| 外国籍生徒の進学率 (%) | 72.2 | 82.4 | 79.7 | 80.9 | 70.6 | 89.6 | 90.9 |

※外国籍生徒は、年度により人数の変動が大きいため、過去5年間の進学率の平均値を求めそれを上回る数値を目標値とする。

●多文化共生センターの年間来館者数

令和3年度来館者数 14,798人

令和4年4月～令和5年1月まで 14,449人

【令和5年度目標値】 33,000人以上

●国際交流ボランティアの登録者数

令和5年1月現在国際交流協会におけるボランティア登録者数

語学(通訳・翻訳)、日本語指導、医療通訳ボランティア 計119人

【令和5年度目標値】 38人+災害時ボランティア60名(6地区×10人)=98人